

心ゆたかに

—部落差別をはじめあらゆる差別をなくするために—

平成23年8月1日米子市人権政策局人権政策課 TEL(0859)23-5415

人の値うち 江口いと

何時かもんぺをはいて

バスに乗ったら

隣座席の人は私を

おばはんと呼んだ

戦時中よくはいたこの活動的なものを

どうやらこの人は年寄りの

着物と思っているらしい

よそ行きの着物に羽織を着て

汽車に乗ったら

人は私を奥さんと呼んだ

どうやら人の値うちは

着物で決まるらしい

講演がある

何々大学の先生だと言えは

内容が悪くとも

人々は耳をすませて聴き

良かったと言う

どうやら人の値うちは

肩書きで決まるらしい

名も無い人の講演には

人々はそわそわとして帰りを急ぐ

どうやら人の値うちは

学歴で決まるらしい

立派な家の娘さんが

部落にお嫁に来る

でも生まれた子どもはやっぱり

部落の子だと言われる

どうやら人の値うちは

生まれたところによって決まるらしい

人々はいつの日

このあやまちに気付くのであろうか

同和問題～古くて新しい問題～

米子市では、江口いとさんの詩「人の値うち」をもとに、平成9年に人権啓発漫画を制作しました。古くて新しい問題と言われる同和問題について、この漫画の一部を紹介しながら、今一度考えてみましょう。

「荆を越えて」(青葉図書)より



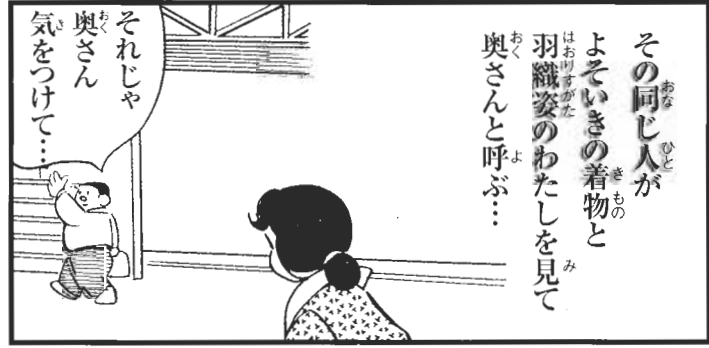
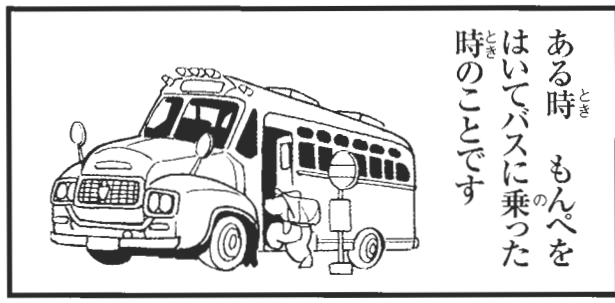
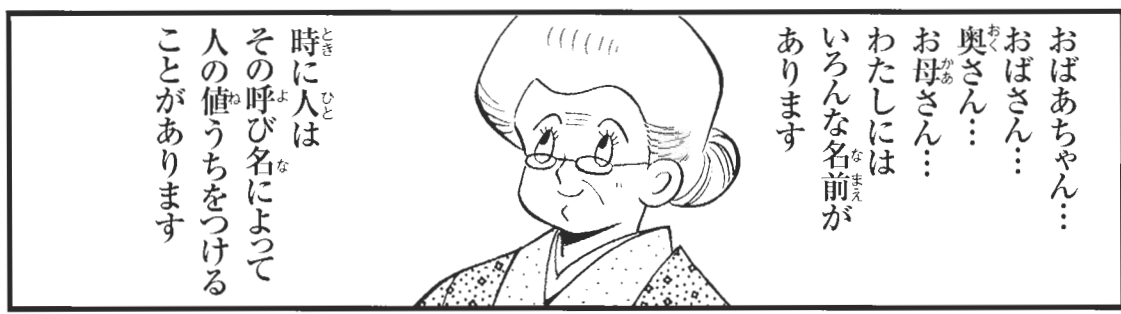
「人の値打ち」

原作 漫画

江口いと
まんが工房
岩田廉太郎

から抜粋

人の値打ちは
着物で決まるのでしょうか？



人の値打ちは
生まれたところによつて決まるのでしょうか？



一時は
子どもを連れて生家へ
戻ろうかと考えた
こともありました



そのたびに
自分の弱気を
叱りながら
ある時は
心を鬼にして
子どもを
叱り



それから
こんな話もあります…
人の値うちは生まれた
ところや
家柄ではないという
強い信念をもつた
お嫁さんが部落に
嫁ぎました

しかし
生まれた子どもが
部落の子どもとして
いわれのない差別を
うけるようになる…



これが
りっぱに成長した
わたしの自慢の息子
です…



…今ではりっぱに
成長しています



ある時は
優しく諭して
育てました
その子どもは…



もちろんよ
親子で
頑張ろうね！

そうだね
その過ちを
なくすために
ほくも頑張るから
母さんも頑張つて
よ



ねエ…
人の値うちを
生まれや肩書き
で決めるのは
過ちよね



相変わらず
世間では人の値うちは
生まれた所で決まる
ようですが…

米子市では、この漫画のカラーパネルおよびビデオも制作しています。

貸し出しについてのお問合せ先 米子市人権情報センター
(電話 37-3183)

7月10日から8月9日までは、 「鳥取県部落解放月間」です。



部落解放月間は、「同和対策事業特別措置法」が施行された昭和44年7月10日を記念して、鳥取県が、同和問題の早期解決を目指して、昭和45年に制定しました。

私たちの身のまわりには部落差別をはじめさまざまな差別があります。表面上のことだけをみて相手を判断することが、偏見につながり差別を助長することになります。お互いの人権を尊重し合うためには、人間はかけがえのない存在であるという自覚が大切です。

結婚や就職の際に身元調査が行われることがあります。しかし、結婚は二人の合意に基づくものであり、就職は本人の能力・適性によって採用されるかどうかが決められるべきものです。身元調査によって人権が踏みにじられるということは、決してあってはならないことです。

私たちは一人一人、姿・考え方・能力に違いはありますが、人間として尊ばれ、幸せに生きたいという願いを持っています。このような人として当然の願いは、日本国憲法で侵すことのできない基本的人権として、すべての国民に保障されています。

偏見や世間体、悪しき慣習などが差別を温存させていることに気付き、人間としてお互い的人格を尊重していくことが、部落差別をはじめ、あらゆる差別の解消につながります。

米子市中央隣保館創立30周年記念 シンポジウム

「部落問題の今、これから」

『いのち』『語り』『つながる』をキーワードに伝える部落の心

本年、米子市中央隣保館は、創立30周年を迎え、記念事業として部落差別の現実についてを語り合うシンポジウムを開催します。

「差別と闘う」とは、ということなのか…

「仲間づくり」「つながる」「教育」とは…

「いま」「ここ」にある部落差別の現実について、日本各地から集う語り部たちがそれぞれの思いを熱く語り、会場からの意見を交え、これからの課題も探していきたいと思います。

○パネリスト

吉田小百合さん(大阪) 松村智広さん(三重)
清原隆宣さん(奈良) 森口健司さん(徳島)
中倉茂樹さん(徳島) 大湾 昇さん(徳島)

○コーディネーター

坂田かおり(米子市人権政策課)

日時 2011(平成23)年9月3日(土)

午前10時から午後4時15分(9時30分開場)
(正午から午後1時まで休憩)

場所 ふれあいの里 大会議室
(米子市錦町1丁目139番地3)

入場無料

お問合せ先 米子市中央隣保館(電話33-5928)